

末木内科医院

25期生 末木 侑希



2010年卒の末木侑希と申します。

私は卒後、附属病院で2年間の研修医生活を送りました。将来は内科医になりたいと思っておりましたので、当時の内科重点コースを選択し、各内科を3か月ごとローテーションしました。特に血液・腫瘍内科では入院生活の長い患者さんが多く、患者さんと密に接することができたので、その後の入局を血液・腫瘍内科に決めました。

入局後から数年して妊娠・出産をきっかけに育児に専念させてもらいました。血液内科医としてまた同じように働きたい気持ちはずっと持ち続けていましたが、育児と病棟勤務の両立は私にとっては大変難しいように感じており復職できずにおりました。

そんな中、2021年9月に消化器内科医の夫から、『開業を考えているので一緒にどうか』と告げられました。『開業』ということにはとても驚きましたが、翌年から下の子が入園となり日中の時間の確保が出来るようになるため、私自身もどこかの病院で外来勤務を始めたいと思い、勤務先を探し始めていた時期でしたので、今考えるとベストタイミングだったのかな、と思います。

2年近くの長い準備期間を経て2023年7月3日に甲府市上今井町に『末木内科医院 胃腸科 血液科』を開院しました。夫は消化器内科として上部・下部内視鏡検査を中心に診療を行っています。私は血液内科診療、発熱外来を中心に月曜日から土曜日まで診療を行っています。開院から半年ですが、健康診断で「血液内科を受診してください」と言われる方が多く、これまでは血液内科は大きい病院にしかなかったから受診できずにいた、という患者さんが思ったよりも多く来てくださいます。微力ながら、最初に相談しやすい医院になれたらと思い日々診療しています。

現在も血液・腫瘍内科教授の桐戸先生をはじめ、医局の諸先生方には症例について度々相談させていただくこともあり、変わらずご指導いただけることに大変感謝しております。今後とも引き続きよろしく願い申し上げます。

